

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 3 年 6 月 7 日 (火) 午前 1 0 時から 1 1 時 4 5 分		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	阿部委員、遠藤委員、末包委員、菅沼委員、福井委員		
欠 席 委 員	野口委員		
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会報告</p> <p>2 主催事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども体験講座について ○まちづくり講座について ○地域センター施設研究講座について ○シルバー大学について ○子どもの人権講座について ○市民講座について ○男女共同参画講座について ○市民がつくる自主講座について ○成人大学について ○成人学校について <p>○次回の日程 7月5日(火) 午前10時から</p>		

司会 菅沼企画実行委員

それでは、報告からお願いします。

1 公運審の報告

渡辺(陽)：5月27日金曜日午後2時から公民館本館において、公民館運営審議会が開催されました。公民館講座の事業報告と計画審議以外の主な報告、審議事項の報告をします。第49回東京都公民館研究大会の運営実施方法についての報告をいたしました。すでに報告しましたが、都公連において、研究大会のあり方が検討されて、総会を経て、方向性が確認されています。これまでのように、研究大会に向けて、各市の公運審委員、市民、職員が毎月、大会企画委員として集って、一年かけて大会をつくっていくという方法は変更になります。課題別集会は5つですが、そのうちの3つの課題別については、輪番で加盟市が企画を担当します。残りの二つの課題別集会は、都公連の部会が企画を受け持つ方向で進んでいます。

5月13日には、三者合同会議が開催されました。地域情報ネットワークのことと、「青少年の科学の祭典」への参加についてのお話がありました。

末包委員：出展の内容は何ですか。

渡辺(陽)：三者がそれぞれ出展します。三者の委員とは、社会教育委員、図書館協議会委員、公民館運営審議会委員です。出展の柱は、各委員の活動報告と子ども対象の企画の二つが柱になるようです。

菅沼委員：藤井委員から話がありましたが、それがこの話ですね。出展の主体は・・・。

渡辺(陽)：それがこのお話です。公民館の出展は公民館運営審議会が出展主体となるということですが、お話があれば、子どもについての講座展示などの協力など用意することもあると思います。

その他、公民館工事についての報告をさせていただきました。

本町分館は耐震補強工事、貫井南分館はエレベーター設置工事です。これに伴って、8月、9月が利用できないお部屋が生じます。本町分館は、全館臨時閉館です。また、その前後も工事でご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。

2 主催事業について

○子ども体験講座について

渡辺(も)：6月25日から平成24年3月24日の間の4回講座で、各土曜日、時間は9時30分～11時30分で行います。講師は、昨年もお願いしました森林インストラクター4人に依頼

しました。なお、以前、ご指摘を受けました12月のクリスマスリース作りの会場が毎年、緑分館でということでしたので、講師と調整して今回は、東分館で行うことになりました。担当企画実行委員の方、よろしくお願いいたします。

○まちづくり講座について

渡辺（も）：実施期間は来年の1月から3回講座の予定です。テーマは、小金井市都市計画マスタープランのまちづくりのテーマである「人・水・みどり ふれあいのまち小金井」から「人」を題材に企画いたします。

なお、この講座にあたっては、8月から準備会を設けたいので、担当企画実行委員の方のご都合や他の講座との兼合いを調整していただき、日程をこの場で決めたいと思います。準備会開催記事は市報8月1日号掲載予定です。調整の結果、8月26日（金）午後1時30分～、市報掲載は8月15日号に決定。担当企画実行委員の方々、よろしくお願いいたします。

○地域センター施設研究講座について

渡辺（陽）：6月1日号の市報で募集がはじまりましたが、まだ応募は少数です。

菅沼委員：なるべく参加したほうがいいですね。私は、「情報の収集と発信ゼミ」に参加しましょう。

末包委員：私も「情報の収集と発信ゼミ」に興味があります。

菅沼委員：他の委員の参加ゼミはどうでしょうか。

渡辺（陽）：阿部委員、遠藤委員は、「文化・芸術ゼミ」に参加いただくことでよろしいでしょうか。福井委員は・・・

福井委員：「居場所づくりゼミ」と「健康づくり活動ゼミ」ですね。

○シルバー大学について

和田：準備会を進めている中で、概ね今年度の日程と内容が決まってきました。9月14日（水）～12月21日（水）まで、全15回（野外研修12/7含む）計画し現在講師の選定にあたっています。まだ一部の講師から回答がありません。

次回（6/15）に向けて、連絡をとります。

東日本大震災関連は、今後の状況がつかみにくく、調整が必要です。また、最終回の「商店街の現状と方向性」は、市内の商工会等へ打診をしていますが、現在未定です。

○子どもの人権講座について

渡辺（陽）：別紙に配布しましたとおり、企画が進んでいます。この内容でよろしいか、講師の先生方に、見ていただいている段階ですので、変更があるかもしれません。

福井委員：市民自身がレポートするという企画ですが、発達障害について支援センターをレポートするということですが、どのあたりの市を考えていますか。

渡辺（陽）：清瀬と国分寺が中心のレポートになると思います。あと、もう一つのレポートは、阿部委員にも協力頂いています。

司会：よろしくお願いします。

○市民講座について

渡辺（も）：実施期間は来年の1月から3月の間に5回（予算枠）講座の予定です。昨年度は予算枠以外で1回増やし、6回講座で実施しました。

準備会を9月から行いたいので担当企画実行委員の方で日程調整をお願いしたい。準備会開催記事は、市報9月1日号に掲載予定です。調整の結果、9月15日（木）午後1時30分からに決定。

○男女共同参画講座について

和田：今年度の準備会ですが、平成24年2月からの全6回の開講を目指し、10月初旬から準備会を開催しようと考えています。

末包委員：9月以降、講座、準備会が集中しているので、良い時期だと思います。いつ頃広報するのですか？

和田：平成23年10月1日号で広報したいと思います。

平成24年2月から金曜日の午前中で計画します。

○市民がつくる自主講座について

和田：今日現在6件（内1件問合せ）があり、11枠の応募があります。1団体から5回開催の要望が出ていますが、今後の応募状況によって、調整をはかり出来るだけ多くの市民の方に、講座開設の経験を積んでいただきたいと思います。

末包委員：応募が多いときには、1団体が5講座の申請は少し多過ぎるようにも思えます。

和田：今後の応募状況にもよりますが、最大4回程度と考えています。多くの申請が1～2回です。

○成人大学について

渡辺（陽）：こちらの希望を講師にお伝えしまして、別紙の内容に変えてほしい旨、先生からお答がありました。

末包委員：「誕生しなかったいのち」ということはどういうことでしょうか。

渡辺（陽）：「中絶する、しない、そういう問題は個人の問題」ということにとどめないで、それを通して国家の、あるいは社会のあり方を見ていこうという先生の視点があるのだと思います。

末包委員：全体のタイトルですが、「いのちの政治社会史」ではなく、「いのちの社会史」のほうがいいと思うのですがいかがでしょうか。たしかに政治のことですが、社会史には含まれると思うのですが。

渡辺（陽）：先生と相談して決めましょう。

○成人学校について

渡辺（も）：実施は11月からの予定で、市報掲載は10月15日号を予定しています。この講座は、準備会を設けず担当企画実行委員で企画立案している講座ですので、今年もよろしく願いします

以上